



平成 28 年 2 月 10 日

各 位

会 社 名 シンクレイヤ株式会社
(J A S D A Q コード番号:1724)
(URL <http://www.synclayer.co.jp>)
代 表 者 名 代表取締役社長 山口正裕
問い合わせ先 取締役管理本部長 國江敏
電 話 番 号 052(242)7875

事業構造改革の実施に関するお知らせ

当社は平成 27 年 10 月 30 日取締役会にて、事業構造改革を実施することを決議し、同日付「事業構造改革および希望退職者募集に関するお知らせ」にて基本方針をお知らせしていますが、本日開催の取締役会にて追加施策、3ヶ年の損益、財務計画を決定しましたので、お知らせします。

記

1. 構造改革に対する基本方針及び諸施策

基本方針	諸施策	実施時期
(1) I P 関連システム開発・ 販売の推進	販売及び技術推進体制の明確化	平成 28 年 4 月以降
	機器及びソフトウェア開発	平成 28 年 4 月以降
(2) R F 伝送機器の生産および 販売体制の見直し	生産品目の見直し ・ 生産設備維持コスト・補修用部品コスト削減	平成 28 年 4 月以降
	生産工場体制の見直し ・ 中国生産工場を国内生産工場へ集約を検討	平成 28 年 4 月以降
(3) 経営の合理化	拠点の集約 ・ 東京支社の移転決定 ・ 北陸営業所, 新潟出張所, 南九州出張所の 閉鎖及び東北営業所, 広島営業所の移転検討	平成 28 年 3 月 平成 28 年 3 月以降
	工事採算管理の徹底 ・ 工事原価管理の徹底	実施中
	外注体制の見直し ・ 工事子会社の方向性の決定	平成 28 年 4 月以降
	集中購買体制の構築 ・ 各拠点から本社集中購買体制へ変更 ・ 仕入先の見直し	平成 28 年 4 月以降 平成 28 年 4 月以降
(4) 組織の見直し	経営合理化を目的とする組織再編 ・ 部署の統廃合	平成 28 年 4 月

今回の事業構造改革により、年間 4 億円以上のコスト削減を見込んでおります。

2. 中期損益計画（連結）

（単位：百万円、％）

	平成 28 年 3 月期 (2015 年度)見込	平成 29 年 3 月期 (2016 年度)計画	平成 30 年 3 月期 (2017 年度)計画	平成 31 年 3 月期 (2018 年度)計画
売上高	6,950	7,260	7,490	8,000
営業利益	65	220	230	240
経常利益	75	220	230	250
当期純利益	△60	185	205	205
自己資本 (自己資本比率)	1,164 (18.7%)	1,349 (20.3%)	1,534 (24.2%)	1,719 (27.2%)
借入金 (売上高借入比率)	2,300 (33.1%)	2,130 (29.3%)	1,730 (23.1%)	1,350 (17.5%)

(注) 当社グループは中期経営計画 PLAN2016 を平成 26 年 5 月 8 日の短信にて発表済みですが、現在の環境及び今回の事業構造改革に伴い損益計画を修正いたします。

計画の内容

- (1) IP 関連製商品販売推進により、製商品売上の増加を図る。
- (2) 安定した利益額を確保し、キャッシュフローをより重視し、財務面の強化を図る。
- (3) 平成 31 年 3 月期の数値目標

製商品売上高	27 億円（平成 28 年 3 月期見込 20 億円）
経常利益率	3.0%以上
自己資本 自己資本額	17 億円以上
借入金 売上高借入比率	20.0%未満

<ご参考>

平成 28 年 3 月期実施中経費削減策

- | | | |
|----------------|-----------------|------------------|
| (1) 取締役の報酬カット | 40% | 期初から実施中 |
| (2) 管理職給与カット | 5 ～ 10% | 平成 27 年 7 月から実施中 |
| (3) 従業員賞与の削減 | 前年比 1.2 ヶ月減 | |
| (4) 人件費以外の経費削減 | 販売管理費用前年比 15%削減 | |

以 上